



強い風もなんのその。遅しい担ぎ手



笑みがこぼれる生徒ら



# 海にそびえる巨大旗 小木とも旗祭り

御船社の春祭り「小木とも旗祭り」が5月2日、3日小木港一帯で行われました。

祭りは和紙で貼り合わせた長さ約20メートルなるのぼり旗を伝馬船に立て、神輿を載せた御座船と9隻の伝馬船が小木港内や九十九湾を巡航し今年一年の大漁と航海安全を願います。

2日は町内ごとに巡航します。下浜町内

会のもとも旗製作に取り組んだ小木中学校と柳田中学校の生徒39人が祭りに参加しました。3艘の伝馬船に乗り込んだ生徒は、旗のたなびく姿や、船上からの里海の景色を楽しみました。

御座船と伝馬船が連なる3日、強風の影響からその姿は見られませんでした。若衆の担ぐ神輿が小木地区を威勢良く練り歩き、春の訪れを告げました。

とも旗作りを通して交流 2月23日



動きが気になる子ども



朝日に照らされた曳山

春をのせて山車が巡る

# 宇出津曳山祭

宇出津市内で4月21日、22日の両日、「宇出津曳山祭」が行われ、2台の山車が地区を練り回りました。白山曳山は「加藤清正の鬼退治」、酒垂曳山は「箱根靈験 壁仇討」の人形が奉納されました。飾られる人形が毎年変わるのも祭りの魅力です。

曳山には子供たちが乗り込み、木遣り歌に合わせて進みます。曳山には舵が無く曲がり角ではテコを使い方向を変えます。引き手との息の合った動きで、家々の間を高さ約6メートル、幅8メートルの巨体が縫うように進みます。

宇出津曳山祭は約500年前に畠山七尾城主が五穀豊穡を祈願した際の出し物とされています。



タイミングを図りながら

2台がそろい踏み。祭りは盛り上がりを見せた



勢いのある人形が見る者を引きつける

# 第32回猿鬼歩こう走ろう健康大会結果

※表示は順位、氏名(所属/地域)、記録の順

## 1部ハーフ 高校生～49歳男子

①和田 瞬(白山市)1:13:50②北山和彦③池野一成

## 第2部ハーフ 50歳以上男子

①木下孝浩(AC-TOYAMA)1:26:22②多間利一③松永裕之

## 第3部ハーフ 高校生以上女子

①安川沙弥香(Awake)1:23:17②山本晶子③能口可苗

## 第4部10km 高校生～49歳男子

①開上知弘(金沢市)0:33:39②本郷孝知③谷口雅軌

## 第5部10km 50歳以上男子

①岡田雅宏((株)浜野水産)0:39:10②宮前 仁③盛本浩志

## 第6部10km 高校生～49歳女子

①徳田幸子(金沢市)0:45:45②池崎美弥③佐々木和子

## 第7部10km 50歳以上女子

①中村明美(ジュビターRC)0:47:39②赤土律子

③向瀬みどり

## 第8部5km 高校生～49歳男子

①小山弘二(富来エーシー)0:18:14②浦西篤志③井林千裕

## 第9部5km 50歳以上男子

①宮崎忠勝(北陸電力)0:18:34②米谷 誠③盛下久和

## 第10部5km 高校生～49歳女子

①濱中彩花(能登高校11H)0:24:17②田保美穂子

③宮村優花

## 第11部5km 50歳以上女子

①上田千寿代(金沢市)0:26:05②寺野友子③泉崎利恵子

## 第12部3km 高校生以上男子

①土生田貴(兵庫県)0:11:24②蒲池一也③金谷陽一

## 第13部3km 高校生以上女子

①福田あや(金沢市)0:15:33②福田みち子③長平悠巳子

## 第14部3km 中学生男子

①松野 陸(七尾中学校)0:10:19②多嶋結太③新野琉杏

## 第15部3km 中学生女子

①津田千空(七尾中学校)0:11:25②杉原陽色③濱野美生

## 第16部3km 小学生男子

①内藤零也(金沢市陸上教室)0:10:51②津田万里

③伊勢村鈴太

## 第17部3km 小学生女子

①前濱来瞳(城山AC)0:12:10②倉島妃鞠③中村莉望



一斉にスタートを切る



安部友恵選手が激走



柳田中の柳中よさこい



一筆に心をのせて書き上げる



家族で歩こうの部を満喫



力強い選手宣誓が選手胸に響く



地域がひとつに  
支援・応援の輪

大会は多くの皆様のボランティアや協賛により開催されています。

かかし設営(世川お楽しみ会)



清掃(町ウォーキング協会)



清掃・下草刈り(柳田建設業協会)

## 女子ペア・男子ペア共に全国の舞台へ!

第46回石川県小学生ソフトテニス選手権大会が5月12日、13日に藤波運動公園で開催され、能登町の児童が7月に愛媛県今治市で開催される全国大会への出場を決めました。

女子ペア 優勝 竹口陽菜(鶴川小・6年)

宮下日香莉(鶴川小・5年)

男子ペア 2位 境谷健太郎(宇出津小・4年)

竹原正真(宇出津小・6年)



右上から宮下さん、竹口さん

左上から竹原さん、境谷さん

## 咲き誇る花のもと 第6回のとキリシマ祭り

第6回のとキリシマ祭りが5月6日、鈴ヶ嶺地内の八王子社で開かれ、約150人が訪れました。

幸福を呼ぶ花とされるのとキリシマツツジにちなみ、木下翔太さん早映さん夫妻による結婚式が行われ、深紅の花で彩られた会場で幸せを誓いました。



「縄文女組太鼓」の太鼓やキリシマ甚句、「トライアングル」による大正琴演奏などが披露。来場者を楽しませた。



二人でのとキリシマツツジの若木を植樹



大会結果は、各競技団体・学校などからの情報提供に基づき掲載しています。